

お金の正しい使い方講座

「めざせ！ お金マスター」を開催しました

7月8日(土)にお金の正しい使い方講座「めざせ！ お金マスター」を開催しました。

参加者は11人の小学3・4年生です。クイズやすごろくをしながら、お金の大切さを学びました。教えていただいたのは、千葉県金融広報委員会 金融広報アドバイザーの竹元泰子先生です。

まず初めに映像を見ながら、お金の大切さ、上手な使い方についての学習です。

1 お金について考えよう



- ・うちのお金はどこからくるの？
- ・みんなのおこづかいはどこからくるの？
- ・ほしいものを買うためにはどうすればいい？
- ・子ども同士でお金のかし借りをしてはいけないのはなぜ？などの質問に子どもたちは次々と答えていきます。発表した子どもたちには、「けしごむ」がプレゼントされました。

2 おこづかい帳をつけてみよう

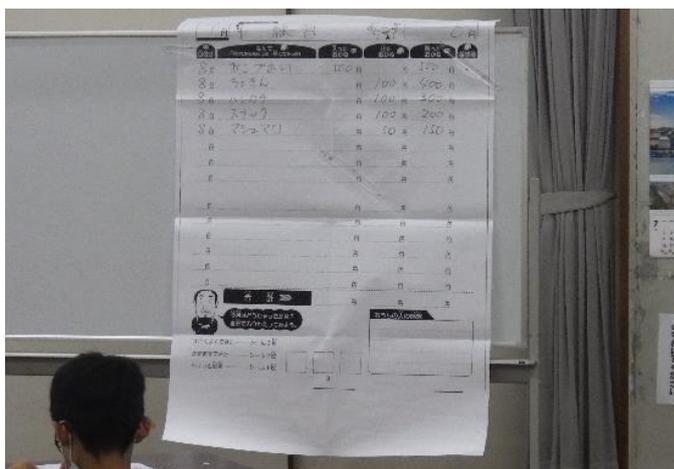


質問：500円のおこづかいをもらいました。400円のマンガがほしいけど、おかしも、おたんじょうびプレゼントも買う予定です。お金がたりません。どうしたらいいと思いますか。

答え：・買い物に行く前に本当にほしいものと買うもののメモをつくります。

- ・ほしいもの(マンガ)を買うために、毎月100円を貯金することにします。
- ・買い物をしたら、おこづかい帳をつけます。

おこづかい帳をつけるといいことがあるよ
☆いつ、なにを買ったかわかる
☆いま、いくらもっているかわかる
⇒お金を上手につかうことができる



4か月貯金をしたら、400円たまったよ！
(100円×4か月)

ほしかったマンガが買えるね。やったー♡

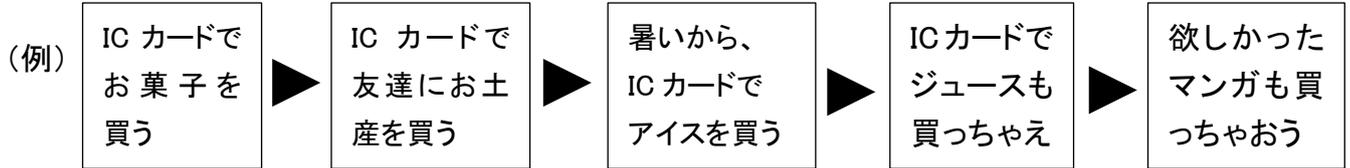
～つづいて、見えないお金の使い方の学習です(キャッシュレス時代に気を付けること)～

3 「IC カード」 見えないお金の使い方

IC カードにチャージしてもらいました。

「使っても自分のお金は減らないな～♪どんどん使ってみるか。」

さいころをふって、出た目の数だけ進み、止まったマスで IC カードで買うか現金で買うか考えます。



「あれあれ～マンガが買えない。
いつの間にか IC カードに入っているお金をつかいすぎていたんだ。
使っても使ってもお金が減らないな～と思っていたけど、
現金と同じで使えばなくなってしまうんだな～ ((+_+))」

他にも見えないお金ってあるのかな？

スマートフォンのゲームの課金も現金をはらわないから、どんどんほしくなって、
買ってしまおうと…スマホの契約をしている親があとではらうことになってしまうよ。

<まとめ>

IC カード、スマホ決済は、現金が無くても物が買えるし、支払いは簡単。
だけど、いくら使ったのか見えづらいから、ついつい買ってしまいます。
現金も IC カードもスマホ決済も「お金」です。

※お金は何もしないでは、もらえません。

お家の人が働いてもらってくる大切なお金です。

お金や IC カード、スマートフォンを使うときはおうちの人によく相談しましょうね。

4 ちょ金ばこを作ろう

紙1枚からちょ金ばこができました。お金がたくさんたまるといいですね。
シールを貼ったり、絵を描いたりして自分だけの貯金箱ができました。



子どもたちからは、「お金を大事に使います」「たくさんちょきんします」など、たのもしい声が聞かれました。みなさん、よくがんばりました。